

シルバーだより

おかざき

No.128

2026年7月20日



公益社団法人 岡崎市シルバー人材センター

〒444-0802 岡崎市美合町五本松68番地12(岡崎市社会福祉センター 2階)

TEL(0564)47-7380 FAX(0564)47-7385

<https://webc.sjc.ne.jp/okazaki/index>

e-mail okazaki@sjc.ne.jp



御嶽山 夏

主な内容

会員数(令和8年6月末) 男性 727名 女性 169名
入退会の状況(令和8年4月~令和8年6月)
入会 男性34名 女性12名 退会 男性13名 女性12名

- * 令和8年度 定時総会開催 2・3
- * 全体ボランティア報告..... 4
- * 令和8年度 安全スローガン 5
- 縁joy委員会 活動報告

- * 歴史探訪 小栗上野介の紹介 6
- * 安全一口メモ、こちら事務局..... 7
- クイズコーナー、編集後記
- * 会員文芸欄..... 8

令和8年度 定時総会開催



去る、6月20日(土)岡崎市社会福祉センター多目的室において令和8年度定時総会が開催されました。

参加人数751名(書面評決含む)。

総会は、中塚孝理事の開会のことばで始まり、加藤会長の挨拶に続いて顕彰に移り

岡崎市長表彰 模範会員3名

岡崎市社会福祉協議会長表彰

模範会員2名

シルバー会長表彰

模範会員44名

それぞれ表彰状と副賞が授与されました。

併せて、安全スローガンの審査結果と各賞の表彰も同時に行われました。

来賓の市長、市議会議長の祝辞

後、加藤会長から指名を受けた加藤副会長が議長となつて、令和7年度収支補正予算(第1号・第2号)と令和8年度事業計画・収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて報告を求め、事務局が説明しました。

続いて、議事に入り

(第1号議案) 令和7年度事業報告の承認

(第2号議案) 令和7年度決算の承認・監査報告

(第3号議案) 理事の選任

(第4号議案) 監事の選任

の各議案が審議され、何れも原案どおり承認・可決され、石川安子理事の開会のことばで終了しました。

令和7年度事業報告の概要

デジタル社会への対応が進む中、会員情報提供ツール「Smile or Smile」には85%弱の会員が登録され、事業運営の効率化が進みました。

一方で、物価上昇など社会経済状況が厳しさを増す中、20年間続いた岡崎市花園高齢者生きがいセンターの指定管理業務が令和7年度末で終了し、公共事業の発注も予算縮小の影響で減少傾向となり、シルバー事業は依然として厳しい環境に置かれました。

会員数については、団塊の世代以前の層で健康上の理由による退会が増え、さらに支所廃止も影響し、25年前の水準まで減少しました。

事業実績では、請負契約金額が前年度比3・4%減の504,229千円、派遣契約金額が12%減の55,022千円となり、合計でも前年度比4・3%減と低調でした。こうした状況を踏まえ、公益法人制度改革に伴う契約方法の見直しを令和8年度から施行するため準備を進め、公共・民間双方へ周知を図りました。

会員への説明は紙面の制約もあり十分ではありませんでしたが、今後丁寧な対応を続け、会員拡充と事業実績向上を目指し、地域社会への貢献を進めていきます。

事業実施計画に

基づく取組について

(1) 進化するシルバー事業環境への対応策の推進

契約方法の見直しについて、理事会の議決を経て利用規約等を改定し、シルバーだよりやホームページで周知しました。

公共事業に関しては、市の契約担当課や法規部局と協議を重ね、説明会で質疑対応を行うなど、令和8年度からの新契約方式への円滑な移行に向けて調整を進めました。

(2) 会員の増強に向けた取組強化

入退会手続規定を整備し、新会員研修会の必須参加を廃止して負担軽減を図り、動画を活用した分かりやすい説明に変更しました。

また、ハローワークの就職支援フェアや県連合会のイベントに参加し、地域へのPRを強化しました。

さらに、入会案内動画の作成や市役所ロビーでのPR動画放映、郵便局窓口での広告封筒配置など、多方面で周知活動を行いました。

正味財産増減計算書（簡易版）
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで（単位：円）

科目	金額	備考
一般正味財産増減の部 経常増減の部 経常収益	受託事業収益	503,719,063 受託事業契約金
	労働者派遣事業等受託収益	6,090,132 派遣事業事務費
	指定管理委託料収益	15,775,653 花園高齢者生きがいセンター施設管理
	受取補助金等	44,033,000 国庫補助金、市補助金
	その他	3,625,759 介護予防、会費、雑費等
経常収益計	573,243,607	
経常費用	支払配分金	435,578,459 会員への配分金
	支払材料費等	10,557,887 受託事業の材料費
	給料手当等	62,905,117 職員基本給、臨時雇賃金、諸手当等
	その他	54,508,208 法定福利費、委託費等
	管理費	10,104,203 役員報酬、総会、理事会費用等
経常費用計	573,653,874	
当期経常増減額	△ 410,267	
当期経常外増減額	800,674	
当期一般正味財産増減額	390,407	
正味財産期首残高	77,178,778	
正味財産期末残高	77,569,185	

貸借対照表（簡易版）
令和8年3月31日現在（単位：円）

科目	金額	備考
資産の部	流動資産	83,644,044 普通預金、未収金等
	固定資産	60,636,270 退職引当、減価引当、財政資金等
	資産合計	144,280,314
負債の部	流動負債	43,100,569 未払金、前受金、預り金
	固定負債	23,610,560 退職給付引当金
	負債合計	66,711,129
正味財産合計	77,569,185	
負債及び正味財産合計	144,280,314	

(3) 事業実績向上に向けた取組強化
民間企業の新規受注に向けて情報収集と関係構築を進め、ショッピングモールでの新規業務受注につなげました。

事業開拓委員会によるアンケートでは、業務内容への満足度は高い一方、手続・料金・事務局対応に改善の余地があることが分かり、引き続き改善に努めました。

(4) 安全就業の徹底と質的強化
除草作業では飛石防護対策を強化し、防護ネットの無償貸与で事

故削減を図りました。カート整理等の会員には接遇研修を実施し、理解を深めました。また、派遣先での衛生委員会パトロールを年2回行い、労働環境の改善と労災防止に取り組みました。

(5) 業務及び事務の改善取組の推進
業務見積と契約後の業務実態を検証し、積算方法の統一化を図るとともに、新契約方法への対応や花園支所業務の引継ぎに向けた業務改善を進めました。



岡崎市長表彰



模範会員表彰

安全スローガン最優秀賞

岡崎市社会福祉協議会長表彰



全体ボランティア報告

令和8年6月4日(木)、岡崎市民病院にて全体ボランティア活動を実施しました。

当初は4月27日(月)に予定していましたが、雨天のため延期となりました。開催当日は台風6号の接近により実施が危ぶまれましたが、無事に活動を行うことができました。

当日は50名の方にご参加いただき、正面駐車場周辺を中心に清掃活動を実施しました。受付終了後、参加者は3つのグループに分かれ、それぞれの担当区域で作業を行いました。

午前6時20分より敷地内のゴミ拾いや草刈りを開始し、約40分間の活動を行いました。作業中は雨に降られることもなく、順調に進めることができました。

今後も継続して活動を行ってまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

活動の様子



多くの方にご参加いただき
誠にありがとうございます。



令和8年度 安全スローガン

最優秀賞

安全は日々の意識の積み重ね

初心忘れず 安全巡視

西村 邦夫

シルバー賞

あわてるな、ゆとりのなさが事故のもと

寺本 清孝

研修安全委員会賞

せくなあせるなゆっくり行こう高齢者

青山 毅司

うっかりが大きな怪我になる年か

太田 章弘

安全は再確認で事故防止

橋本 和夫

急がず、焦らず、無理をせず

安全第一が長続き

加藤 嘉之

お互いに 目配り、気配り、助け合い

みんなで築こう、無事故 無違反 無災害！

棚岡 功

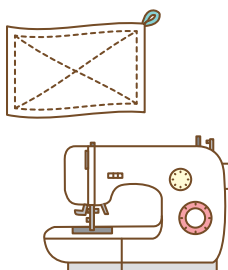
縁joy委員会

5月18日(月)に縁joy委員会にて台拭き作成ボランティアを行いました。

昨年、皆様から寄付をいただいたタオルを参加された縁joy委員会を含む18名の方が、裁断・線引き・ミシン・手縫いなどの各工程に分かれて1枚ずつ丁寧に作業を進めていき、150枚を超える枚数の台拭きが完成しました。

参加された男性の方は「ミシンの作業や手縫いの上手さに圧倒されっぱなしだった」と笑いながら話されていました。

縫い上げられた台拭きは今後、委員会にて寄付先を選定していきます。





日本の近代化の父と言われる

おぐりこうずけのすけ

小栗上野介(1827~1868)の紹介

令和 9 年に NHK 大河ドラマにて小栗上野介忠順^{おぐりこうずけのすけただまさ}を主人公とした「逆賊の幕臣」が放映されると発表されました。岡崎にご縁があり、その昔、岡崎城の砦として筒針城が築城され、小栗仁右衛門吉忠が城主となりました。その小栗家の 12 代目に、小栗上野介は江戸で生まれました。成長されて、江戸幕府の要人となり、日本の近代化を推進された、素晴らしい人物となりました。にもかかわらず、明治維新の年に、新政府軍によって罪もないまま斬首されてしまいました。

日本の近代化を推進した、素晴らしい人物でありながら「逆賊」との汚名を着せられて、歴史から抹殺されて「教科書」にも載らず、存在を消されたまま、今日に至っています。

以下に小栗上野介の事績を簡略に紹介します。

1. 遣米使節として、アメリカを訪問。(1860年)
2. ワシントンに上陸し、パレードをする。
3. ホワイトハウスで、当時の「ブキャナン大統領」に謁見する。
4. ワシントン海軍造船所を見学。(おみやげに「ネジ」をもらう)
5. ニューヨークのブロードウェイをパレードする。
6. 帰国後、横須賀製鉄所(造船所)を建設。(1864年)

後の富岡製糸場(現世界遺産)の建設にあたり参考になるなど、日本の産業革命の発端となる。

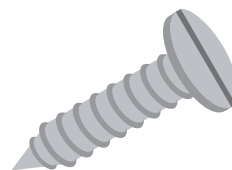
蒸気エンジン、歯車、ネジ、パイプ、シャフト、ナイフ、スプーンなどを工場で製作した。

7. 兵庫商社を大阪に設立。(株式会社の初めとなる)
8. 築地ホテルを町人の資金で設立。
9. 「鉄道」「新聞発行」「通信」「ガス灯」等の設置、設立を提案する。
10. 軍制改革陸軍の洋式化を推進、フランス語学校を設立。



出典：村上泰賢 「小栗さま 小栗上野介」

発行：東善寺(2024)



(広報委員 亀垣隆造)

《 会 員 文 芸 欄 》

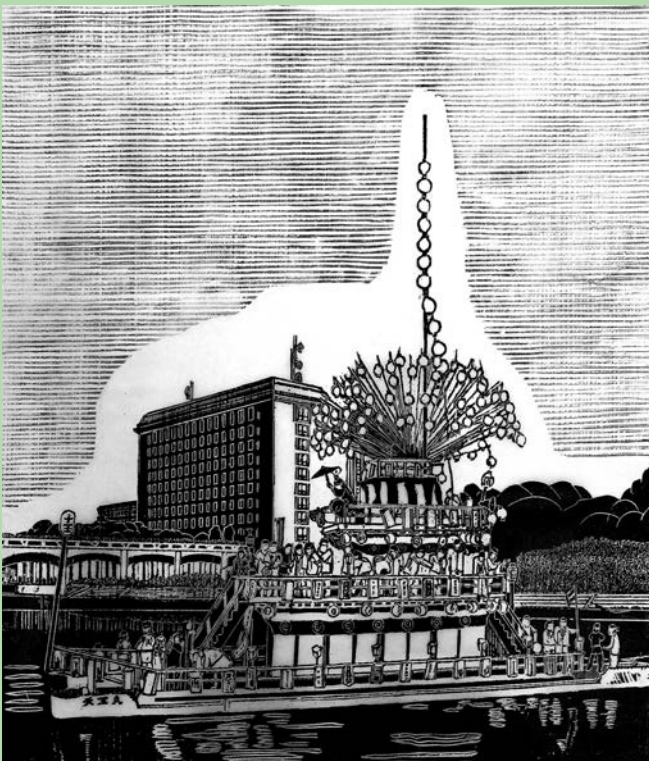
書画・写真・陶芸・工芸・盆栽・川柳など
どんどんお寄せ下さい。



水墨画「僕の友達」 岡川 勝司 (欠町)



水墨画「両雄」 岡川 勝司 (欠町)



木版画「菅生祭り」 安藤 建男 (保母町)